

# ポジティブリストの再整理の 検討状況について

# (1) 合成樹脂の範囲に関する検討状況

大分類		小分類		物質例
無機物質	基材a	金属	鉄、銅、アルミ	
	基材b	非金属	ケイ酸塩、炭酸塩等	
	基材c	未精製の無機物	岩石、土、砂	
有機物質	天然有機物	基材d	未精製の天然物	植物、抽出物
		基材e	天然高分子物質	植物繊維
		添加剤c	精製された天然低分子物質	油脂、脂肪酸
	合成有機物	基材f	合成有機高分子物質（固体）	ポリマー（合成樹脂） ポリマー（ゴム）
		添加剤b	合成有機高分子物質（液体）	PEG、ポリグリセロール
		添加剤a	合成有機低分子物質	—

PL対象

PL対象

PL対象

PL対象

## (2) 基ポリマー(基材)の再整理に関する検討状況

合成樹脂区分	Code	物質名	現行のNo.
区分1	1a	ホルムアルデヒドを主なモノマーとする重合体	25, 30, 31, 34, 71
	1b	スルフィド結合を主とする重合体	59
	1c	エーテル結合を主とする重合体	45, 46, 47, 55, 60, 61
	1d	シロキサン結合を主とする重合体	22
	1e	フッ素置換エチレン類を主なモノマーとする重合体	32
	1f	イミド結合を主とする重合体	36, 38, 44
	1g	カーボネート結合を主とする重合体	39, 50
	1h	エポキシポリマーの架橋体	17
	1i	エステル結合を主とする重合体の架橋体	20
区分2	2a	ブタジエンを主なモノマーとする重合体	62
	2b	アルケンを主なモノマーとする重合体	2, 3, 4, 5, 6, 7, 10, 11, 12, 14, 15, 16, 18, 19, 40, 66, 67, 70
	2c	スチレンを主なモノマーとする重合体	23, 54
区分3*	3a	酢酸ビニルを主なモノマーとする重合体の加水分解物	13, 58
	3b	ウレタン結合を主とする重合体	26, 28
	3c	アミド結合を主とする重合体	35
	3d	エステル結合を主とする重合体	27, 29, 37, 41, 42, 43, 51, 52, 53, 56, 57, 63, 64, 65, 68
	3e	アクリル酸類を主なモノマーとする重合体	1, 8, 9, 24, 33, 69
	3f	吸着能又はイオン交換能を有する重合体	21
	3g	合成セルロース又は化学修飾されたセルロース	
区分4	4	塩素置換エチレンを主なモノマーとする重合体	48, 49
区分2及び 区分3**	Co	被膜形成時に化学反応を伴う塗膜用途の重合体	別表第1第1表(2)

ポリエチレン、ポリプロピレンを含む(区分5, 6を区分2に統合)

ポリエチレンテレフタレートを含む(区分7を区分3に統合)

### (3) ポジティブリストの改編と物質の再整理の検討状況(添加剤についての再整理含む)

#### 現在の表の整理

##### 第1表(1)

- ・基ポリマー

##### 第1表(2)

- ・基ポリマー(塗膜)

##### 第1表(3)

- ・微量モノマー(検討中)

##### 第2表

- ・合成高分子物質(ポリマー添加剤)
- ・未精製の天然物
- ・天然高分子物質
- ・無機物質
- ・合成高分子物質(液体)
- ・精製された天然由来物質
- ・合成低分子物質
- ・食品添加物(検討中)

##### 別規格

- ・着色料

#### 改編後のイメージ

##### 第1表(基材)

- ・合成高分子物質
- ・合成高分子物質(化学反応を伴う塗膜)

##### 第2表(添加剤)

- ・合成高分子物質(液体)
- ・精製された天然由来物質
- ・合成低分子物質

##### 非合成樹脂成分(他材質の基材)

- ・未精製の天然物
- ・天然高分子物質
- ・無機物質

##### 別規格

- ・着色料

※各物質について、リスト改編後にどのカテゴリーに属するかなど、整理状況が分かるような参考情報を明らかにする予定